



令和8年度 うきは市立吉井小学校 学校通信

吉井の伸びしろ

Yoshii Potential

～ 自分に期待する子どもの育成 ～

令和8年6月1日(月)

第3号

文責 校長 徳永 真一

うきはアリーナプールでの水泳学習…安全第一に、そして専門的に指導



全小学校で水泳民間委託 うきは市 指導充実、教員負担減へ

うきは市教育委員会は本年度から、全7小学校の校内での水泳授業を、うきはアリーナの温水プールでの授業に切り替えた。指導もナミスポーツに委託。専門知識を持った水泳インストラクター3人がプールに入って指導し、プールサイドからも大人3人が監視していた。

ラクターによる指導の充実などにつながるという。市教委によると、昨年度までは、各校のプールで6月7月に45分授業を8コマ行っていた。天候によって取りやめになったり、水泳が得意な教員とそうでない教員で指導の質に差が生じたりしていた。プールの清掃や水質チェックなどは教員の負担になっていた。本年度から5月9日(8月を除く)に60分授業を4コマ行う。温水プールで天候に左右されず、着替えの時間は授業とは別に取るため、昨年度までと同様の時間が確保できるといふ。各校からアリーナまでは市バスで、

西日本新聞(2026年5月22日)より→

うきはアリーナでの水泳学習を行いました。専門の知識をもった水泳インストラクターの皆さんに丁寧に、細やかに、そして専門的に指導していただきました。また、安全を確保し、個々の泳力を評価するインストラクターの方々がプールサイドで見守られていました。

初めは緊張していた子ども達でしたが、すぐに慣れてきてインストラクターの方と一緒に楽しく水泳(水遊び)学習に取り組んでいました。子ども達の感想を紹介します。

ぼくは、はじめてアリーナで水泳をした感想は、とてもがんばったのはクロールです。クロールは、うでを左右に回すのが大変です。だけど、ぼくはあきらめずに最後まで必死にがんばりました。とても楽しかったです。

ぼくは、学校での学習ではじめてアリーナのプールに入りました。コーチとみんなでいろんな泳ぎ方を知りました。楽しかったからまたみんなでアリーナのプールのじゅぎょうをしたいです。

わたしが、はじめてアリーナで水泳をした感想は、ビート板を使ったことやもぐることがとても楽しかった、ということです。これからは鼻をつままずにもぐれるようになりたいです。あと、プールの中でゴーグルを使わずに目を開けられるようになりたいです。

初めての取組で、成果だけでなく、課題もあると思われます。ご家庭でも話題にしていたいただき、ご要望等あれば学校までお知らせ下さい。来年度に向けて改善して参ります。

もしもの時に備えて…地震避難訓練、保護者引き渡し訓練

地震、台風、大雨、火事…災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。いざとなった時に自分や大切な人を守るのは、普段からできる「小さな備え」の積み重ね、と言われます。その小さな備えが、訓練です。右の写真



は、5月11日に学校で行った地震避難訓練。そして、下の写真は5月27日の、吉井町内の小中学校一斉保護者引き渡し訓練の様子です。保護者の皆さま、ご協力ありがとうございました。



また、「防災備蓄」については、『最低限3日分』備えておくことが必要だそうです。「防災について学ぼう」のサイトからの情報の一部を紹介します。

普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄しておきましょう。飲料水は3日分（1人1日3リットルが目安）、非常食も3日分の食料として、ご飯（アルファ米など）、ビスケット、板チョコ、乾パンなどを人数分用意します。その他 トイレットペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロなどの生活用品も用意します。また飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要になります。日頃から、水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつも張っておく、などの備えを心がけましょう。

（※）大規模災害発生時には、「1週間分」の備蓄が望ましいとされています。

これから本格的な雨の時期が来ます。自分の命、大切な人の命を守るため、助け合ってください。

やればできる！・・・自分に期待する子どもの姿をめざして



吉井小学校の「やればできる！」子どもは、好きなことや得意なことを伸ばしていきます。可能性を広げる子どもです！そのような、自分の好きなことや得意なことを自由に書くコーナーが設けられています。書くことで自分のよさを自覚することができます。友だちの好きなこと得意なことを知ること、友だちのよさに気づくことができます。



自分のめあてをもって、とことんやってみる「やればできる」子ども。今年度もなわとびに取り組みます。やってみたいな、できたら楽しいだろうな、と思う種目に挑戦していきます。取り組み方はそれぞれ。一人で黙々と、友だちと一緒に、先生に教えてもらいながら。

（私は二重跳び連続50回をめざします・・・（`ω´）😓）